

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

海田バイオマスパワー株式会社 海田発電所

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡海田町明神町2番118号

(3) 業種

3311 発電業

2 計画の期間

海田発電所の営業運転を開始した令和3（2021）年度を基準年度とし、令和6（2024）年度から令和9（2027）年度までの4年間を計画年度とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果 ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	令和3年度 (2021)	令和9年度 (2027)	令和6年度 (2024)	令和 ()	令和 ()	令和 ()	令和 ()
エネルギー 起源CO ₂	14,759	12,193 17.4	11,676 20.9	100.0	100.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン	7,124	25 99.7	26 99.6	100.0	100.0	100.0	100.0
一酸化二窒素	143,450	20,812 85.5	20,749 85.5	100.0	100.0	100.0	100.0
その他 温室効果ガス	8	10 (25.0)	7 12.5	100.0	100.0	100.0	100.0
温室効果ガス 実排出量総計	165,341	33,040 80.0	32,458 80.4	100.0	100.0	100.0	100.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果 ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 ()	令和 ()	令和 ()	令和 ()	令和 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費 原単位 (原油換算kl)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	バイオマス混焼比率の維持	80%以上を達成する	・ バイオマス燃料の安定調達 ・ バイオマス混焼比率上昇のため、石炭使用量を削減した
2	電気使用量の削減	所内電力使用量の削減	・ 外気温等の状況に応じた冷却塔ファンの運転台数の調整実施 ・ 会議室等の不使用場所の照明消灯実施
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。